

地域計画

策定年月日	令和7年3月17日
更新年月日	令和8年3月30日 (第1回)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	南丹市 262137
地域名 (地域内農業集落名)	八木町南地域 (本郷、柴山)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	12.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	12.9 ha
② 田の面積	12.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<ul style="list-style-type: none"> ・JR西側の開発により相対的な変化が著しいエリアであり既存住民の平均年齢は非常に高くなり、後継者も地元を離れ戻ってこない状況である。転入者は増加しているが農業経営とは無縁で今後の農業経営の目処は立っていない。 ・各個人の農業従事者が多く、現在も耕作はしておりその一部は後継者があり作物を栽培できているが、他の一部は作物を栽培できる状態ではなく、農地及び畦等の草刈りをして維持に務めているのが現状である。 ・圃場整備が行われていない農地が多く存在し、担い手に農地を預けることが困難な状況である。農業者の平均年齢も高く、今後遊休農地が増える可能性があり、地域住民間の話し合いで管理していけるかが課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民内で農業を担う者への再分配を含め、地域内で条件整備を実施し農地を利用していく体制の構築を図る。 ・地域農業の現状及び課題でも述べたとおり、耕作者が個人農業従事者で高齢者であり、現状を維持するのみである。そのため、国や地方自治体、農協等に例えば低価格での農業耕作者の斡旋及び農機具等の低価格リースの施策を検討していただきたい思いがあり、行政の補助事業等を活用し活路を見出していきたい。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・地域計画区域内の農地は個人農業従事者が多くを占めており、維持管理している状態の農地をも多いため、農用地の集積・集約は難しい状況である。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	10 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・農地の利用は個人農業従事者が主体であるため、農地中間管理機構の活用は難しいが検討していきたい。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・現状農地の集積・集約を進めることは難しいが今後検討していきたい。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・個人農業従事者が主であり担い手が不足しているため、現状機構を活用した農地の集積・集約を進めることは難しいが今後検討していきたい。
(3)基盤整備事業への取組
・事業の説明を行政から受け、事業内容を把握した上で検討していきたい。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・個人農業従事者が主体であり現状況を維持することが精一杯なところではあるが、多様な担い手の確保を必要に応じて行っていきたい。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・低価格で農作業委託できるサービスを行政、農協等に求め、実現できれば活用を検討したい。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシ・シカ等の獣害被害を最小限にするために防護柵・防護ネット・電柵等を設置しているが、もう少し低価格のものを求め、個人農業従事者等も気軽に活用をして獣害被害防止に努めたい。また、行政の森林から鳥獣が下りてこないような処置や施策を活用したい。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	26経営体		8.4 ha	0 ha		8.4 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

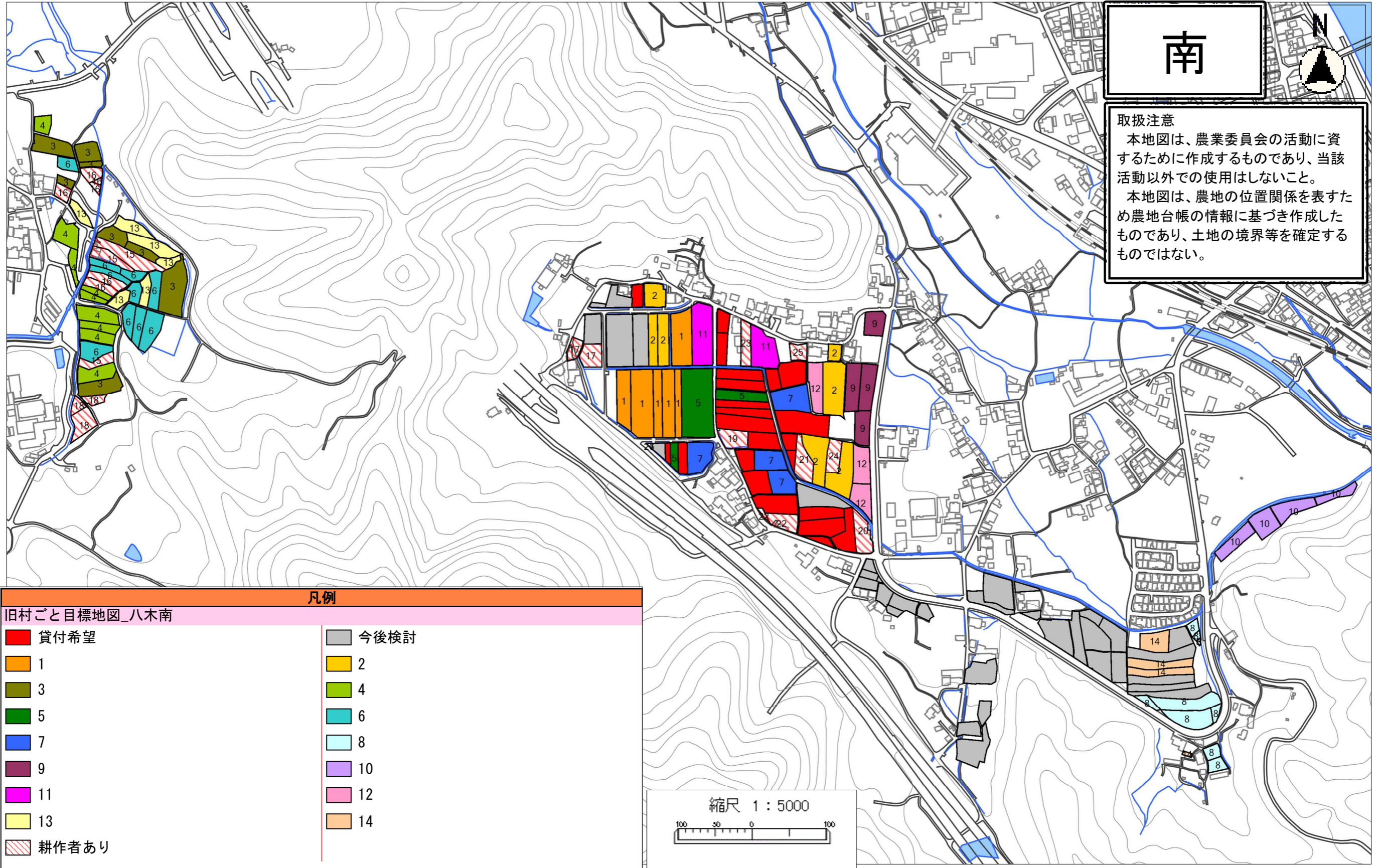
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			5年後 (目標年度:令和 12 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	水稲	0.961 ha	ha	水稲	0.961 ha	ha	1	
2	利用者	水稲	0.846 ha	ha	水稲	0.846 ha	ha	2	
3	利用者	水稲	0.633 ha	ha	水稲	0.633 ha	ha	3	
4	利用者	水稲、野菜	0.582 ha	ha	水稲、野菜	0.582 ha	ha	4	
5	利用者	水稲	0.524 ha	ha	水稲	0.524 ha	ha	5	
6	利用者	水稲	0.510 ha	ha	水稲	0.510 ha	ha	6	
7	利用者	水稲	0.489 ha	ha	水稲	0.489 ha	ha	7	
8	利用者	水稲、野菜	0.450 ha	ha	水稲、野菜	0.450 ha	ha	8	
9	利用者	水稲	0.431 ha	ha	水稲	0.431 ha	ha	9	
10	利用者	水稲	0.427 ha	ha	水稲	0.427 ha	ha	10	
11	利用者	水稲等	0.382 ha	ha	水稲等	0.382 ha	ha	11	
12	利用者	水稲等	0.315 ha	ha	水稲等	0.315 ha	ha	12	
13	利用者	水稲等	0.304 ha	ha	水稲等	0.304 ha	ha	13	
14	利用者	水稲等	0.282 ha	ha	水稲等	0.282 ha	ha	14	
15	利用者	水稲等	0.226 ha	ha	水稲等	0.226 ha	ha	15	
16	利用者	水稲等	0.180 ha	ha	水稲等	0.180 ha	ha	16	
17	利用者	水稲等	0.139 ha	ha	水稲等	0.139 ha	ha	17	
18	利用者	水稲等	0.127 ha	ha	水稲等	0.127 ha	ha	18	
19	利用者	水稲等	0.110 ha	ha	水稲等	0.110 ha	ha	19	
20	利用者	水稲等	0.100 ha	ha	水稲等	0.100 ha	ha	20	
21	利用者	水稲等	0.100 ha	ha	水稲等	0.100 ha	ha	21	
22	認農	水稲等	0.083 ha	ha	水稲等	0.083 ha	ha	22	
23	利用者	水稲等	0.073 ha	ha	水稲等	0.073 ha	ha	23	
24	利用者	水稲等	0.065 ha	ha	水稲等	0.065 ha	ha	24	
25	利用者	水稲等	0.046 ha	ha	水稲等	0.046 ha	ha	25	
26	利用者	水稲等	0.003 ha	ha	水稲等	0.003 ha	ha	26	



南

取扱注意
 本地図は、農業委員会の活動に資するために作成するものであり、当該活動以外での使用はしないこと。
 本地図は、農地の位置関係を表すため農地台帳の情報に基づき作成したものであり、土地の境界等を確定するものではない。

凡例

旧村ごと目標地図_八木南

<ul style="list-style-type: none"> 貸付希望 1 3 5 7 9 11 13 耕作者あり 	<ul style="list-style-type: none"> 今後検討 2 4 6 8 10 12 14
---	---

